

このニュースは東京都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

今年もニヨロしくお願いします



2025年へビ年。多摩地域の自然公園でみられる全へビ8種を紹介します。
この種全て、東京都レッドリスト（都RED）で絶滅危惧種に指定されている希少種。
彼らも自然公園の大切な一員です。生態を知って上手に付き合ってくださいね。

アオダイショウ（都RED本土部NT※）



木登り上手で鳥や小型哺乳類を食べます。
都内では最大級。幼体はマムシに似た模様

シマヘビ（都RED本土部VU※）



日中に地上で活動するシマ模様のへビ。
写真はカエルを食べているところ。

ジムグリ（都RED本土部VU※）



日中、地上で活動し、ネズミやモグラ類を食べます。
森林で見られる。幼体は赤みが強い。

シロマダラ（都RED本土部VU※）



夜行性で人目につきにくいへビ。
トカゲやへビを捕食します。

ヒバカリ（都RED本土部VU※）



朝、夕に活動し、カエル、ミミズ、魚を食べます。
水田の近くで見られることが多いへビ。

タカチホヘビ（都RED本土部VU※）



夜行性で落ち葉の下にかくれてミミズ
を食べる都内最小のへビ。

ヤマカガシ（都RED本土部VU※）



水辺の近くで見られ、主にカエルを食べます。
おとなしいが有毒のへビです。触らないで！

有毒

ニホンマムシ（都RED本土部EN※）



両生類、爬虫類、小型哺乳類を食べる。
実は絶滅危惧種です。有毒、触らないで！

有毒

※NT…準絶滅危惧、VU…絶滅危惧Ⅱ類、EN…絶滅危惧ⅠB類

自然公園のベンチ ～こまめな点検と補修をしています～

自然公園では山頂や分岐点など休憩するのにぴったりの場所に、ベンチが設置してあります。疲れた体を休めたり、昼食時に利用する人も多いと思います。ベンチに座ると楽でいいですね。

中にはちょっとグラグラしていたり、壊れかけているものも見かけます。東京都レンジャーは、利用者の皆さんに快適にベンチを使ってもらえるように巡視時に点検し、こまめに補修をしています。痛みが軽いうちのほうが補修するのも簡単。そして、ちょっと補修すると意外と長持ちするんです。

調子が悪いベンチを見かけたらビジターセンターにご連絡ください。東京都レンジャーに情報が伝わり早めに補修ができると思います。ご協力をお願いします。

(檜原レンジャー 活動報告)



利用者がベンチを使えるように



ベンチの補修作業

レンジャーお気に入りの1枚

「メジロ」

連載企画 第9回

木の葉が落葉するこの時期、野鳥は敵に見つかりやすいので常に辺りを警戒しながら素早く移動します。このメジロも朝の光の中幹にとまってしばらく餌を探し飛んでいきました。

ウグイス色の体と白いアイシャドウが何とも可愛らしい小鳥です。



レンジャーが見てきた自然公園の20年

東京都レンジャー



2013年冬 高尾山紅葉台のぬかるみ



当時は、紅葉台～一丁平のぬかるみ対策に、こも（菰）を敷くのは、レンジャーとサポートレンジャーの冬の恒例作業



現在の紅葉台 工事でデッキが敷かれ多くのぬかるみが解消しています

東京都レンジャーの業務

- 1 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 - 2 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 - 3 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 - 4 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551

東京都レンジャーニュース

検索

※バックナンバーは東京都環境局自然公園のホームページで閲覧できます。 No. 239 令和6年12月24日発行 MT

東京都レンジャーは、丸紅コンシューマーブランド株式会社にご協力いただいています。

MERRELL